

県内全市の主要財政指標（平成29年度）

順位	市名	同規模 団体	類似 団体	財政力 指数	市名	同規模 団体	類似 団体	経常収支 比率	市名	同規模 団体	類似 団体	実質公債費 比率
1	戸田市	○		1.23	秩父市			83.1	深谷市	○		0.0
2	和光市			1.02	蕨市			84.6	入間市	○		0.7
3	八潮市			1.00	深谷市			84.8	志木市			1.0
4	さいたま市			0.98	熊谷市	○		87.1	熊谷市	○		1.2
5	朝霞市	○		0.98	八潮市			87.2	ふじみ野市	○		1.3
6	川越市			0.97	蓮田市			87.7	秩父市			1.6
7	川口市			0.97	加須市	○		88.9	日高市			1.8
8	所沢市			0.97	戸田市	○		89.0	所沢市			2.1
9	三郷市	○		0.95	越谷市			89.5	和光市			2.7
10	越谷市			0.93	和光市			89.5	飯能市			3.1
11	入間市	○		0.93	坂戸市	○		89.6	富士見市	○		3.2
12	草加市			0.91	本庄市			89.7	蕨市			3.3
13	新座市	○	○	0.91	富士見市	○		89.7	東松山市			3.5
14	狭山市	○	○	0.90	白岡市			90.0	狭山市	○	○	3.6
15	上尾市		○	0.90	草加市			91.6	幸手市			3.6
16	熊谷市	○		0.89	狭山市	○	○	91.9	鴻巣市	○		4.1
17	鶴ヶ島市			0.88	東松山市			92.0	朝霞市	○		4.1
18	久喜市	○	○	0.87	久喜市	○	○	92.4	本庄市			4.2
19	日高市			0.87	鴻巣市	○		92.6	草加市			4.2
20	東松山市			0.86	春日部市			92.9	戸田市	○		4.3
21	蕨市			0.86	行田市			93.0	桶川市			4.3
22	吉川市			0.86	志木市			93.0	行田市			4.4
23	志木市			0.85	幸手市			93.1	上尾市		○	4.4
24	白岡市			0.85	北本市			93.5	坂戸市	○		4.8
25	桶川市			0.83	鶴ヶ島市			93.7	春日部市			5.0
26	坂戸市	○		0.83	朝霞市	○		93.8	さいたま市			5.1
27	北本市			0.82	ふじみ野市	○		93.8	川口市			5.1
28	ふじみ野市	○		0.82	三郷市	○		94.0	川越市			5.5
29	富士見市	○		0.80	桶川市	○		94.2	蓮田市			5.5
30	羽生市			0.79	飯能市			94.3	吉川市			5.5
31	飯能市			0.78	羽生市			94.4	加須市	○		6.0
32	春日部市			0.78	吉川市			94.4	新座市	○	○	6.0
33	蓮田市			0.77	川口市			94.5	北本市			6.2
34	本庄市			0.76	日高市			94.6	越谷市			7.0
35	深谷市	○		0.76	新座市	○	○	94.7	久喜市	○	○	7.0
36	加須市	○		0.75	所沢市			94.9	三郷市	○		7.4
37	鴻巣市	○		0.72	上尾市		○	95.4	八潮市			7.5
38	幸手市			0.71	入間市	○		95.7	鶴ヶ島市			7.5
39	行田市			0.70	川越市			97.0	白岡市			7.9
40	秩父市			0.58	さいたま市			97.5	羽生市			9.5

- 財政力指数 標準的な行政活動を行う財源をどの程度自力で調達できるかを示した指標で、3か年の平均値です。単年度で1を超えると普通交付税は交付されません。1以下でも1に近いほど財源に余裕があるとされます。
- 経常収支比率 財政構造の弾力性を示す指標で、税金などの経常一般財源に占める、人件費や公債費などの経常的な支出に充当された一般財源の額の割合を表すものです。比率が高いほど、財政構造の硬直化が進んでいることを表します。
- 実質公債費比率 市の公債費等による財政負担の度合いを判断する指標で、一般会計等が実質的に負担する公債費の額の標準財政規模を基本とした額に対する比率です。3か年の平均で示されます。資金繰りの程度を示す指標とも言え、この比率が高くなると、財政の弾力性が低下し、他の投資的経費等を節減する必要が生じます。

県内全市の主要財政指標（平成29年度）（ラスパイルズ指数は平成30年4月1日現在）

順位	市名	同規模 団体	類似 団体	将来負担 比率	市名	同規模 団体	類似 団体	ラスパイルズ 指数
1	蕨市			1.0	上尾市		○	103.4
2	鶴ヶ島市			2.1	川口市			103.3
3	所沢市			2.6	八潮市			103.1
4	草加市			2.8	越谷市			102.8
5	日高市			3.5	入間市	○		102.7
6	入間市	○		4.5	さいたま市			102.2
7	蓮田市			4.5	川越市			102.2
8	川口市			6.4	桶川市			101.9
9	狭山市	○	○	13.9	蕨市			101.8
10	さいたま市			15.3	熊谷市	○		101.6
11	鴻巣市	○		15.9	朝霞市	○		101.6
12	行田市			19.9	所沢市			101.3
13	上尾市		○	24.0	戸田市	○		101.3
14	秩父市			24.2	和光市			101.2
15	久喜市	○	○	26.2	狭山市	○	○	101.1
16	朝霞市	○		26.6	幸手市			100.9
17	幸手市			27.8	北本市			100.8
18	東松山市			29.9	草加市			100.7
19	戸田市	○		30.9	坂戸市	○		100.7
20	春日部市			31.7	鴻巣市	○		100.6
21	越谷市			37.6	吉川市			100.4
22	飯能市			40.4	蓮田市			100.3
23	坂戸市	○		41.0	新座市	○	○	100.0
24	北本市			41.5	秩父市			99.8
25	桶川市			42.5	本庄市			99.7
26	吉川市			47.9	行田市			99.5
27	八潮市			54.4	春日部市			99.4
28	新座市	○	○	56.7	富士見市	○		99.4
29	和光市			61.2	深谷市	○		99.1
30	三郷市	○		67.5	三郷市	○		99.1
31	川越市			69.5	東松山市			99.0
32	羽生市			102.2	加須市	○		98.5
33	熊谷市	○		-	飯能市			98.4
34	加須市	○		-	日高市			98.3
35	本庄市			-	鶴ヶ島市			98.2
36	深谷市	○		-	ふじみ野市	○		97.8
37	志木市			-	志木市			97.7
38	富士見市	○		-	羽生市			97.3
39	ふじみ野市	○		-	久喜市	○	○	96.9
40	白岡市			-	白岡市			96.8

●将来負担比率 市が将来負担すべき実質的な負債（地方債現在高等）による財政負担の度合いを判断する指標で、一般会計等が将来負担すると見込まれる実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に 対する比率です。この指標は、単年度の財政状況ではなく、文字通り将来の負担の度合いを表すということからも、この比率が高い場合、将来、財政運営上の問題が生じる可能性が高くなります。

●ラスパイルズ指数 国家公務員行政職の基本給を100とした場合の地方公務員（一般行政職）の給与水準を表すものです。100に近いほど国家公務員の水準に近く、100を超えると国家公務員の水準を超えていることを示しています。